

## Guy Chouinard先生が千葉大学を訪問されました

平成26年2月7日、カナダMcGill大学精神医学教授Guy Chouinard先生が翌日東京で開催される「第10回ドパミンパーシャルアゴニスト研究会」でのご講演のために来日され、成田空港からの途中、私たちの病棟を訪問されました。

Chouinard先生は、様々な精神疾患治療薬の臨床開発に携わってこられております。また、先生は1978年に最初に、神経遮断薬誘発性過感受性精神病を提唱した先生であり、錐体外路系副作用の評価尺度ESRS(Extrapyramidal Symptom Rating Scale)を開発した先生で、精神医学の世界では大変ご高名な先生です。

入院患者さんの診察や私たちとの懇談を通して、私たちの治療理念やそれに基づいた医療について非常に高い評価をいただきました。



(2014.2.8DPA研究会にて撮影)